

第2回 尾張旭市議会 議会報告会

議長あいさつ

去る11月16日（土）に第2回議会報告会を開催しましたところ多くの方の参加をいただきまして心より感謝申し上げます。

さて、2回目となる今回は「未来につなげる市民と議員との意見交換会」を掲げ、皆様との意見交換会を中心とした構成としました。

意見交換会ではメインテーマの「公共施設の今後の在り方」について活発な意見交換ができたものと感じています。また、そのほか市議会に対する多くのご意見・ご提言をいただきました。

皆様からいただきましたご意見等は議員全員で共有し、今後の議会活動に活かしていきたいと考えています。

議会報告会は皆様の声を直接聞くことができるほか、わかりづらいと言われる議会活動について直接お伝えすることができる議会の活動でもあります。今回の議会報告会を終えて、まだまだ改善する点が多いと感じました。

皆様からのご意見や叱咤激励、また反省などを踏まえ、今後も身近で開かれた市議会となるよう努めてまいります。

尾張旭市議会議長 岩橋 盛文



議題

- 1 開会
- 2 議長あいさつ
尾張旭市議会の現状
- 3 議会報告（3常任委員会と議会運営委員会）
 - ・総務委員会
 - ・都市環境委員会
 - ・福祉文教委員会
 - ・議会運営委員会
- 4 意見交換
 - ・テーマ「公共施設の今後の在り方」についての意見交換
 - ・フリーな意見交換
- 5 閉会



報告会のようす

総務委員長報告



相羽 晴光

東京都府中市「インフラマネジメント計画」の行政調査を中心にご報告致しました。

本市も市政施行以来40年以上経過し、インフラの老朽化問題が大きな課題となっています。インフラマネジメント計画の必要性を強く感じていることをお伝えしました。



都市環境委員長報告



みとべ茂樹

行政調査のテーマを「まちづくり」とし、①豊川市のB1グランプリ開催経緯 ②

兵庫県洲本市の地域資源利用循環型まちづくり ③大阪府寝屋川市のブランド戦略を調査した結果、「市の特性を活かし、まちづくりを推進する」必要性を報告致しました。



福祉文教委員長報告



花井 守行

和歌山県白浜町のいのちの大切さについて「児童・青年期におけるメンタルヘルスケア（自殺対策）」と滋賀県湖南市の支援の必要な児童・生徒に対して、「発達支援システム」について今後本市にどのように活かしていくのかを報告致しました。



議会運営委員長報告



篠田 一彦

開かれた議会が叫ばれる昨今です。他自治体の事例から、開かれた議会・行動する議会・提案する議会の重要性とITを活用した議会広報の充実による情報発信などについて、時代に合わせた議会改革の認識などの報告を致しました。



意見交換会でのご意見

「第2回 尾張旭市議会 議会報告会」における皆様からのご意見とアンケートを次のとおり取りまとめましたので、公表いたします。
なお、取りまとめたご意見とアンケートについてはできる限り原文を尊重しながら一部加筆修正して掲載しています。また、当日いただいたご意見やアンケートに対する回答は、最終ページに掲載してありますのでご覧ください。

議会報告会では、総務・都市環境・福祉文教の3常任委員会のほか、議会運営委員会の各委員長から行政調査の内容を中心に報告させていただきました。そのあと、「公共施設の今後の在り方」に関して参加者の皆さんとの意見交換を行いました。主な内容などは次のとおりです。

《当日、会場でのご意見》

●委員会報告に関して

①都市環境委員会

行政視察で他市に学ぶことより、尾張旭市のことを委員会としてどう考えているのか。

また、(高級外車の事故に関連して) 現在、道路の舗装工事がいたるところで行われているが、案内板もなく(苦情を言っても) 職員がにやにや笑いながらの対応に、不快感を覚えた。

②福祉文教委員会

精神疾患が5大疾患の中に位置づけられたが、そうしたひとたちの支援を行える組織を設置する構想はあるか。

また、尾張旭市の中で「発達支援センター」を設ける考えはあるか。

③議会運営委員会

議会とのつながりを持ちたくてこの議会報告会に参加したが、議会報告会は年1回の開催である。今後、つながる議会としての制度や仕組みを期待してもよいか。議会の中の「あり方検討会」でもこうした課題を検討していただきたい。

●公共施設の今後の在り方に関して

①平子町北地内市有地(名古屋市立保育短大跡地等)について

民間では、土地の購入は利用計画を立ててから行うものである。安いから買うのも結構だが、購入後の1年間何をしていたのか。これから利用計画を立てたり見学会を行ったりするのは遅すぎる。草は伸び、警備するだけでも維持費はかかっている。現在でも、塩漬けになっている土地が多いのに、また同じことを繰り返すのか。購入後の跡地利用について、スピーディに進めてほしい。

②東部市民センターについて

- ・東部市民センターの駐車場は空いていることが多いので、センター利用者以外のかたには駐車料金を取って利用させるなど、収益の上がる方法を考えるべきではないか。
- ・東部市民センターの職員の市民対応が悪い。

③土地利用について

給食センターや（仮称）高齢者生きがいセンター（※12月議会において「尾張旭市多世代交流館」と名称決定）の建設などは、思いつきを感じる。行政として公共施設の土地利用について将来のビジョンはあるのか。縦割りで公共施設を建設しているので、基本線を議会として行政に示してほしい。

●その他意見

- ・盆踊りの貸し出し備品を追加購入してほしい。
- ・草が伸びたままになっている公園や誰も行かない汚い公園がある。
- ・市営住宅は火災などの想定も考えて、運用や規則を設けておくべきではないか。

アンケートの結果について

《来場者アンケート》

議会報告会には、総数60名の方の参加をいただき、そのうち36名の方からいただいたアンケートの集計結果は、以下のとおりです。なお、個々のアンケート内容については年代別に取りまとめています。

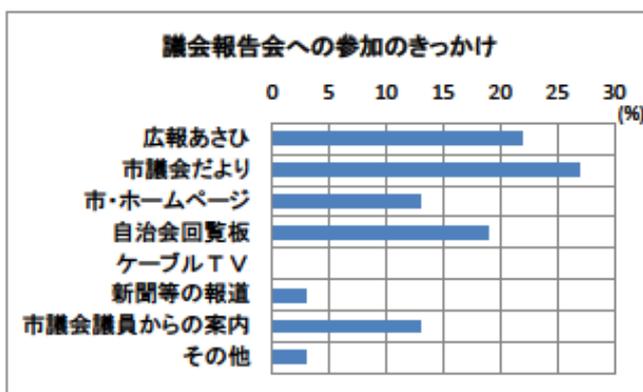
※文末に当日のアンケート用紙を参考に掲載しています。

第2回議会報告会アンケート集計結果

1 議会報告会への参加のきっかけ(複数回答あり)

広報あさひ	8人 (22%)
市議会だより	10人 (27%)
市・ホームページ	5人 (13%)
自治会回覧板	7人 (19%)
ケーブルTV	0人 (0%)
新聞等の報道	1人 (3%)
市議会議員からの案内	5人 (13%)
その他	1人 (3%)

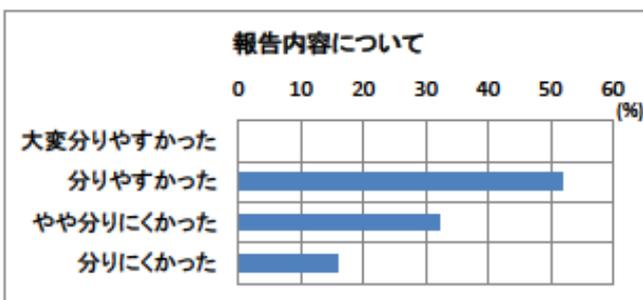
計 37人



2 報告内容について

大変分りやすかった	0人 (0%)
分りやすかった	16人 (52%)
やや分りにくかった	10人 (32%)
分りにくかった	5人 (16%)

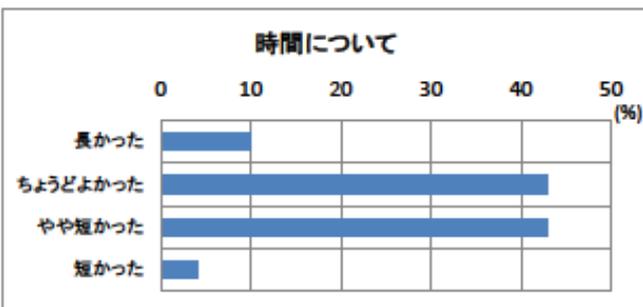
計 31人



3 時間について

長かった	3人 (10%)
ちょうどよかった	13人 (43%)
やや短かった	13人 (43%)
短かった	1人 (4%)

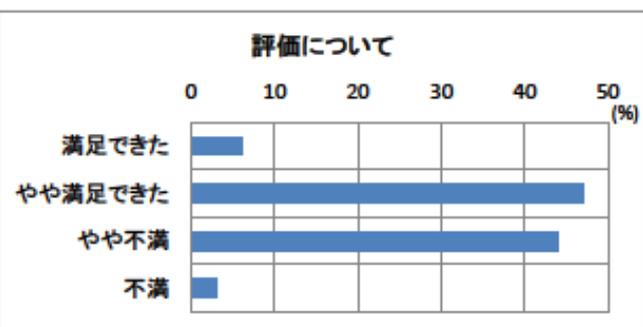
計 30人



4 評価について

満足できた	2人 (6%)
やや満足できた	15人 (47%)
やや不満	14人 (44%)
不満	1人 (3%)

計 32人



《アンケートに記入されていたご意見》

●70代の方からいただいたご意見

◎意見交換での気づき、発言できなかった事項等

- ・ P P（パワーポイント）の資料は参加者に配るべきではないか。
- ・ 片寄った意見で全体の方向的でない。
- ・ 各委員会の目的・目標はわかりましたが、具体的な実施状況の説明がほしかった。
- ・ 他市調査は良いが外国も調査したらどうか。結果報告は速やかに文章で公表すべき。
- ・ 行政視察された事が尾張旭市民の生活向上に活かされた具体例を次回の議会報告会で報告してください。
- ・ 議長は最初の挨拶以外発言がなかったのがとても残念でした。

◎市議会全般について

- ・ 高齢化の問題が市議会でクローズアップされないのはなぜですか。
- ・ 「尾張旭市に警察署を誘致する会」について市議会としてはどう考えていますか。
- ・ 議会報告会が年1回では少ない。（2名）
- ・ 議会報告会のPR不足ではないか？知らない人が多いのでは？
- ・ 今後の議会報告会は重点を絞り、上位2～3項目を選択して報告してもらいたい。
- ・ 議事録をHP（ホームページ）で公開（市議会だよりの質問・回答は短文で理解しがたい。質問の背景・コンセプトなどを含めて公開してほしい）
- ・ 議会と市役所各課との関係は明確ですか。
- ・ 発言者は行政や議会に不満を持っている人が多いと思われませんが、各委員長や副議長が適切に回答していただけたと思います。

◎その他意見

- ・ 県内の交通事故死者がワースト1のようですが、大変残念なことだと思えます。そこで、市役所の職員が窓口にみえた市民の方々に「お帰りは車に気を付けてください」とか「スピードは控えめに」などと声掛けする活動に取り組むことにより、来庁者の交通安全を願い気持ちを伝えることができるのではないのでしょうか。

●60代の方からいただいたご意見

◎意見交換での気づき、発言できなかった事項等

- ・ こういう機会をもうけられていることが、まず、素晴らしい。参加者の少ないのが残念。
- ・ 職員・議員の高姿勢以上に、市民が高姿勢???
- ・ 質問に対しての答えが、的確でない点が多々あった。個人質問？（個人的な

質問)は厳禁。

- ・PP(パワーポイント)の資料がほしかった。お疲れ様でした。

◎市議会全般について

- ・特定秘密保護法に対する意見書は出さないのですか?議会名で賛否を表明したほうが良い気がします。
- ・高齢者の自殺についても考えたいですよね。
- ・このような、報告会の回数を増やしてほしい。
- ・議員に対するコンプライアンス(法令遵守)について、組織化を願う。

◎その他意見

- ・行き当たりばったりの行政は、ちっとも変わっていませんね…!
- ・道路工事において一時的に通行規制を行う際、事前周知なく、その場での通行禁止を指示された。こうした直前の規制はやめてほしい。

●50代の方からいただいたご意見

◎意見交換での気づき、発言できなかった事項等

なし

◎市議会全般について

- ・テーマを決めての意見コーナーは良いと思いました。

◎その他意見

なし

●40代の方からいただいたご意見

◎意見交換での気づき、発言できなかった事項等

- ・議会側の意図と市民の思いのミスマッチがある。(市民とつながる場として改善点多)
- ・発言者の発言時間を制限する必要有。
- ・今後報告会の回数を増やしてもらいたい。
- ・最初に「個別の話はしない」と司会者が伝えるべき。
- ・議員が回答できない部分の多いテーマだった。
- ・議員に名札を付けてほしい。
- ・タイムテーブルを仕切っている人がいない。(時間が押しても次に進まないのはストレスを感じる)(2名)
- ・1人の人が文句ばかり言っていて聞き苦しい。
- ・議会に言うのではなく、市役所に言うことが多々あった。
- ・PP(パワーポイント)を使いこなせるように努力すべし。総務委員長は話が長く何を言いたいか解らなかった。

アンケートへの回答

皆様からお寄せいただきましたご意見等について、下記のとおりお答えさせていただきます。なお、回答はアンケート内容を「議会報告会について」及び「市議会全般について」に分類し、まとめた形で掲載しています。

☆議会報告会について☆

「質問に対する回答が的確ではない」、「具体的な実施状況の説明がほしい」、「発言者の発言時間を制限する必要がある」、「個別の話はしないと伝えるべき」、「参加者への資料配布がほしい」、「報告会が年1回では少ない、回数を増やしてほしい」など議会報告会の運営全般に関するご意見・ご指摘などを多数いただきました。

これらのご意見等の一つ一つをしっかりと受け止め、次回以降の議会報告会において、皆様のご期待に沿えるような報告会となるよう努めていきます。

☆市議会全般について☆

市議会に対して、市議会（議員）のあるべき姿、議会活動、市民と議会のつながり、高齢化問題や警察署誘致等に関する問題提起など貴重なご意見・ご提案を多数いただきました。これらは今後の課題として受け止め、できることから取り組んでいきたいと考えています。

また、行政に関するご意見も複数いただいております。いただいたご意見は今後の議会活動の参考とし、行政に対する議会の責務をしっかりと果たしていきたいと思っております。

☆終わりに☆

第2回議会報告会の開催にあたり多数のご参加をいただきありがとうございます。また、意見交換会やアンケートを通じて多くのご意見等をお寄せいただきましたことを心より感謝いたします。

これらいただきましたご意見等を私たち市議会議員全員がしっかりと踏まえながら、今後も市民の皆様にとってわかりやすく身近な市議会となるよう議員一同、誠心誠意努めてまいります。

